

OECD 幸福度白書

より良い暮らし指標：
生活向上と社会進歩の国際比較

OECD【編著】

徳永優子／来田誠一郎／西村美由起／矢倉美登里【訳】

●定価 5,880 円（本体 5,600 円+税）●A4 変型／並製／336 頁

2012年12月刊行 ISBN978-4-7503-3717-3

人はだれしも、良い暮らしをしたいと思っている。だが、「良い」（あるいは、より良い）暮らしとは何を意味するのだろうか。本書は、人々の暮らしや幸福を左右する重要な諸要素——所得と資産、仕事と報酬、住居、健康状態、ワーク・ライフ・バランス、教育と技能、社会とのつながり、市民参加とガバナンス、環境の質、生活の安全、主観的幸福——について考察している。これらの諸要素が含まれる「物質的な生活状態」と「生活の質」をみていくことで、OECD加盟国及びその他の主要国における幸福の全体像を描いていく。本書は、幸福に関する確かな情報を求める一般市民のニーズと、社会進歩について正確な状況を把握したいという政策立案者の声に応えるものである。

本書の分析によれば、この15年間、平均的には幸福度は上がっているという。人々は所得が増えて就業率も上がり、住居の条件も改善されて大気の汚染度も下がり、寿命が延びて教育レベルが上がり、犯罪に遭う確率も低下している。だが、国による差異はなお大きい。それにもまして問題なのが、一部の人口集団、特に学歴が低く、また所得も低い人々が、本書の分析対象である幸福の要素すべてにおいて、一貫して不利な状況にある可能性が高いことである。例えば、そうした人々は寿命が短く、健康状態に問題を抱えることが多く、学校での子どもの成績が振るわず、政治的な活動への参加も少なく、困ったときに頼れる社会的ネットワークも乏しく、犯罪や大気汚染にさらされるリスクが高く、そして、学歴や所得の高い層よりも生活満足度も低い傾向がみられるのである。



- 第1章 概説：幸福度指標の全体像
- 第2章 所得と資産 家計調整純可処分所得／家計保有正味金融資産／家計最終消費支出／物質的幸福の主観的評価
- 第3章 仕事と報酬 就業率／長期失業率／非自発的パートタイム就業／フルタイム就業者の平均年間報酬／臨時・派遣契約の就業者／労働災害
- 第4章 住居 1人当たり部屋数／居住費の過剰負担率／基本的な衛生設備の欠如／住居に対する満足度
- 第5章 健康状態 出生時平均余命／乳児死亡率／自己報告による健康状態／自己報告による長期的疾患／自己報告による日常活動の制限／過体重と肥満
- 第6章 ワーク・ライフ・バランス 長時間労働／レジャーとパーソナルケアの時間／通勤時間／仕事と生活の時間配分への満足度／学齢期の子どもを持つ母親の就業率
- 第7章 教育と技能 学歴／予想教育年数／生涯学習／生徒の認知技能／生徒の市民的技能
- 第8章 社会とのつながり 社会との接触頻度／ボランティア活動の時間／他者への信頼
- 第9章 市民参加とガバナンス 投票率／投票以外の政治活動への参加／法規制定に関する協議／公共機関に対する信頼
- 第10章 環境の質 大気質／環境起因の疾病負荷／居住地域の環境の質に対する満足度／緑空間へのアクセス
- 第11章 生活の安全 殺人率／自己報告による犯罪被害／子どもに対する暴力／安全感
- 第12章 主観的幸福 生活満足度／優位な感情

明石書店 〒101-0021
東京都千代田区外神田 6-9-5
TEL 03-5818-1171 FAX 03-5818-1174

ご注文方法

このチラシをご持参の上、最寄りの書店へご注文ください。
直送をご希望の方は、左記電話または FAX にてお申し込みください。
代金引き替え郵便でお送りします（送料一律 300 円）。

番線印

OECD 幸福度白書

より良い暮らし指標：生活向上と社会進歩の国際比較

OECD【編著】徳永優子／来田誠一郎／西村美由起／矢倉美登里【訳】

フリガナ

お名前

ご住所 〒

TEL

様

ISBN 978-4-7503-3717-3
定価 5,880 円
(本体 5,600 円+税)

冊

明石書店
TEL 03-5818-1171
FAX 03-5818-1174